

疾患名 子宮体癌

主治医 指導医

		day1
キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200 mg/body	↓

*インラインフィルター(0.2または0.22 μ m)を通して投与すること

維持

点滴静注30分(100 mL/時間)

希釈後最終濃度が1～10 mg/mLとなるよう生食液量を調節する

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							